

「マリンスポーツ」シラバス（授業計画）

総合学科 マリンスポーツ系列 3年 3単位

月	総時数	学 習 項 目	学 習 内 容	時数		
4	1	マリンスポーツ3年の概要 ・授業の方針	・マリンスポーツ3年生で学習すること ・授業中の注意事項、考査、成績についての説明	2		
		スクーバ・ダイビング	①安全	1		
		(1)ダイビングの基礎知識	②ダイビングのライセンス	1		
			③健康	1		
			④マナーやルール	1		
			⑤薬品の影響	1		
5	2	(2)ダイビングの生理学	① 耳	1		
			② 体腔（スキイズ）	1		
			③ 呼吸	1		
			④ パニック（心理学）	1		
		(3) 海洋	(1)波について	2		
			(2)潮汐	1		
			(3)日本の海流	1		
			(4)特殊な流れ	1		
			①ロングショアカレント（並岸流）	1		
			②リップカレント（離岸流）	1		
			③アンダートゥ	1		
		6	3	(4)スクーバダイビングについて	(1)スクーバダイビングの沿革	2
	①スキンドайビングとスクーバダイビングの違い			1		
	②ダイビングの歴史			1		
	③SCDの普及とダイビングの位置づけ			1		
	(2)水中環境			1		
	①水温			1		
	②浮力・比重			1		
	③水中での視界			1		
	④透明度・透視度			1		
	⑤水中での音			1		
	(5)ダイビングの物理学			(1)水圧	2	
7	4				(2)ゲージ圧と絶対圧	2
					(3)ボイルの法則	2
			(4)ボイル・シャルルの法則	2		
			(5) 気体と液体	2		

	40			
	41			
9	42	(6)ダイビング障害	(1)肺の外圧傷	1
	43		①脳・心臓の空気塞栓症	1
	44		②気胸	1
	45		③縦隔洞気腫	1
	46		④皮下気腫・	1
	47		(2)スキューズ：物理的な障害	2
	48		①スキューズの発生箇所	1
	49		②耳抜きについて	1
	50		③リバースブロック	1
10	51		(3)エアークレ	1
	52		①タンク内の空気容量	1
	53		②ダイバーの空気消費量	1
	54		③水深による空気消費の変化	1
	55		④エアークレの原因と対策	1
	56		・ダイビング計画	1
	57		・バディ・ブリージング	1
	58		・緊急浮上・	1
	59		(4)減圧症	2
	60		①減圧症の原因	1
	61		・ガスの取り込み・排出	1
	62		②減圧症の症状	1
11	63		・Ⅰ型（皮膚、筋肉―骨格系あるいは関節の減圧症）	1
	64		・Ⅱ型（生命に関わる重大な症状）	1
	65		・骨障害（無菌性骨壊死）	1
	66		③減圧症の防止策	1
	67		・減圧表の活用法	1
	68		・浮上方法	1
	69		④減圧症の治療	1
	70		・再圧タンク	1
	71		・ふかし療法	1
	72		(5)空気成分ガスによる中毒・障害	2
	73		①酸素中毒	1
	74		②窒素酔い	1
12	75		③炭酸ガス中毒	1
	76		④一酸化炭素中毒	1
	77			
	78	ディンギー	① ディンギー・ウィンドサーフィンの仕組み	2
	79	ウィンドサーフィン	② 風と揚力の関係	1
	80		③ タック、ジャイブの理論	1
	81		④ 艇の組立、片づけ方	1
	82		⑤ メンテナンス	1
	83			
	84	マリッジット	① マリッジットの仕組み	2
1	85		② 特殊小型船舶操縦士免許	1
	86		③ 運転方法	1
	87		④ メンテナンス	1
	88		⑤ ルールやマナーについて	1
	89		⑥ 海難事故の原因とその対処法	1

2	90		⑦ 救助法について	1
	91			
	92	水上スキー	① 水上スキーの仕組み	1
	93		② スタートのやり方	1
	94		③ 走行	
	95			1
	96	ボディボード	① ビーチングおよびパドリング	1
	97		② ドルフィンスルー	1
	98		③ テイクオフ	
	99			1
3	100	カヌー	① カヌーの仕組み	1
	101		② カヌーの乗り方	1
	102		③ メンテナンス	1
	103			1
	104		1年のまとめ	2
	105		総復習	1